

# 2021年度 部落問題資料研究会 連続講座のご案内

## 部落史研究の論点！／部落問題学習の焦点！ 研究の成果を啓発・授業に活かす

2016年12月に「部落差別解消の推進に関する法律」が公布・施行されました。同法第5条は、部落差別を解消するため国が「必要な教育・啓発を行う」ものとし、地方公共団体も「地域の実情に応じ、部落差別を解消するため、必要な教育及び啓発を行うよう努める」と規定しました。

本研究会の目的は、その重要な役割を担う部落問題学習を推進していくためどうすればいいのかを、ともに考えていく場を提供することにあります。その際必要なことは、部落史研究の現水準を正確におさえるとともに、地域に即した適切な部落問題資料を踏まえることです。部落問題研究の最新の成果と関係資料を可能な限り提示しつつ進めていきたいと思っております。

そのため、現在、部落解放・人権研究所が所蔵する10万点におよぶ図書資料や、大阪市立大学人権問題研究センターが保管する2万点余の大阪市内12地区関係資料などを、閲覧利用する体制づくりを進める必要があります。本研究会を通して、それら膨大な資料の内容と意義を知っていただき、膨大な関係資料を集中保管し、閲覧利用に供する施設の実現につなげたいと願っています。

なお、こうした部落問題学習推進にとって重要な意義をもつ大阪人権博物館の再オープンへ向けて支援するため、本研究会の収益金の一部をカンパいたします。

### 第1回 9月5日(日) 13:30～17:00

#### 部落史研究の論点！

#### シンポジウム／改めて問う部落の起源と部落差別の捉え方

- 内 容 : 改めて「部落差別とその起源」とは／現代の差別を克服する方向とは
- パネリスト: 寺木伸明(桃山学院大学名誉教授)、上杉聡(じんけんSCHOLA共同代表)
- 司 会 : 谷元昭信(部落解放同盟元中央書記次長)

### 第2回 10月17日(日) 13:30～17:00

#### 部落問題学習の焦点！

#### 中世の庭づくりと河原者

～DVD第1巻「東山文化を支えた『差別された人々』」を活用して～

- 内 容 : 上杉聡(じんけんSCHOLA共同代表)「ケガレと差別」をどうとらえるか  
外川正明(京都教育大学名誉教授)

教科書記述と「又四郎のつぶやき」を軸とした授業

DVDシリーズ《映像で見る人権の歴史》第1巻視聴

## 第3回 11月28日(日) 13:30~17:00

### 部落史研究の論点!

#### シンポジウム/部落の地名・人名をどう扱うか

- 内容 : 研究での部落の地名・人名は/教育現場での部落の地名・人名は
- パネリスト: 石元清英(関西大学名誉教授)、上杉聰(じんけんSCHOLA共同代表)、友永健三(部落解放・人権研究所名誉理事)
- 司会 : 寺木伸明(桃山学院大学名誉教授)

## 第4回 2022年1月30日(日) 13:30~17:00

### 部落問題学習の焦点!

#### 近世の民衆支配と差別の構造

~DVD第2巻「江戸時代の身分制度と差別された人々」を活用して~

- 内容 : 上杉聰(じんけんSCHOLA共同代表)「差別の制度化」をどうとらえるか  
外川正明(京都教育大学名誉教授)  
教科書記述と「伊勢参りに出かけた人々」を軸とした授業  
DVDシリーズ《映像で見る人権の歴史》第2巻視聴

### ●参加費:

オンライン(Zoom)参加の場合…各回1000円/会場参加の場合…各回1500円(限定15人)

※グループ受講割引(5人まで…各回2500円/10人まで…各回4000円/それ以上は応相談)

### ●お申込み先:

Peatix(ピーティックス)という下記のサイトからお申込みください。

<https://peatix.com/user/5957997/>

※お支払いは、クレジットカード、コンビニ/ATM、PayPal、銀行口座振替が選択可。

または右記QRコードから。 →



### ●会場:

デklarेशनビル 3階研修室  
(大阪市浪速区浪速東3-9-19)

### ●主催:

部落問題資料研究会(代表・寺木伸明)

### ●お問合せ先:

[burakushiryokukenkyu@gmail.com](mailto:burakushiryokukenkyu@gmail.com)

090-4292-4034(増井)

